

第三者評価結果報告書

①第三者評価機関名

特定非営利活動法人 市民セクターよこはま

②施設・事業所情報

名称：ニチイキッズさくら本郷台保育園	種別：認可保育所
代表者氏名：有田 幸子	定員（利用人数）： 69名（65名）
所在地：〒247-0007 横浜市栄区小菅ヶ谷1丁目5-4	
TEL：045-891-7821	
ホームページ： https://www.nichiikids.net/	

【施設・事業所の概要】

開設年月日	2021年4月1日		
経営法人・設置主体（法人名等）	株式会社ニチイ学館		
職員数	常勤職員： 14名	非常勤職員：	12名
専門職員	保育士 19名	看護師	1名
	管理栄養士 1名	栄養士	1名
	調理補助 1名		
施設・設備 の概要	(居室数)	(設備等)	
	保育室6室、事務室1室、厨房1室、職員休憩室1室、相談室1室		

ニチイキッズさくら本郷台保育園は、JR根岸線の本郷台駅から徒歩で3分ほどのビルの1階にあります。隣には、栄区本郷地区の地域ケアプラザ・地区センター・区民活動センターの複合公共施設「SAKAESTA（さかえすた）」があります。マンションや商店が並ぶ地域に所在し、徒歩圏には自然豊かな公園も複数あり、子どもたちの散歩コースとなっています。園は、2021年（令和3年）4月に、株式会社ニチイ学館によって設立されました。法人の保育事業では、全国で保育園を多数運営しています。定員は69人（0歳児～5歳児）、開園時間は平日（月曜日～金曜日）が7時から20時、土曜日は7時～18時30分です。

③理念・基本方針

保育理念

おもいっきり遊ぶ。おもいっきり学ぶ。

保育目標

すくすく育つ わくわく遊ぶ いきいき過ごす

④施設・事業所の特徴的な取組

- ・リトミック（4・5歳児はピアノ含む）：月2回（外部の専門の講師）
- ・英語：週2回（外部の専門の講師）
- ・おはなし会：月1回（4・5歳児）
- ・食育：月1回（2歳児以上）

⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	2023年10月26日（契約日）～2024年4月26日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	1回

⑥総評

◆特長や今後期待される点

【特長】

●子どもたちは様々な経験をし、元気いっぱいにご遊んでいます

保育士は、子どもが主体的に園生活を過ごせるよう、子どもの発達や年齢、興味、関心に合わせて保育環境を整えています。保育室には子どもの目線に合わせておもちゃが置かれて、仕切りやマットなどを用いて遊びのコーナーが設定されていて、子どもが好きな遊びを選び、遊び込むことができます。天気の良い日には、裏庭や近隣の散歩にでかけ、身体を思いっきり動かし、季節の自然に触れています。室内でも巧技台などを使ってサーキット遊びをするなど、子どもが動と静の活動をバランスよくできるように工夫しています。季節の製作や歌、外部講師によるリトミックと英語など、表現活動もしています。

食育にも力を入れ、野菜を栽培したり、ソラマメの皮むきなどで食材に触れたり、季節ごとのクッキングをしたり、と年齢に応じた活動をしています。その日の野菜の切れ端を使ってスタンプ遊びを楽しむなど、日々の保育にも柔軟に取り入れることで、子どもの食への関心を高めています。このように、子どもたちは様々な経験をし、元気いっぱいにご遊んでいます。

●保育士は、子どもの様子について密に情報交換し、連携して保育しています

保育士は、毎日のミーティングやクラス会議などで一人ひとりの子どもの姿について話し合って共有し、皆で子どもを見守る体制を築いています。保育士は、子どもの様子を見守り、子どもの言葉や行動から子どもの気持ちを汲み取って寄り添い、それぞれの子どもが自分らしさを発揮できるように働きかけています。活動に参加したくないという子どもの気持ちも受け止め、子どもが自分から行動したくなるような前向きな声掛けをしたり、子どもが参加したくなるまで寄り添ったり、必要に応じて個別対応をしたりしています。看護師や栄養士とも連携し、それぞれの専門性を生かした支援をすることで、子どもがそれぞれのペースで園生活を楽しめるように働きかけています。職員は、子どもの様子について日々話し合いを交わす中で子どもへの気持ちを共有し、連携して保育をしています。

【今後に期待される点】

●単年度の事業計画を作成し、職員と課題や目指す方向性を共有していくことが期待されます

園では、中長期計画を策定し、10年後の将来像とともに中期4ヶ年の取り組みとして、稼働率や満足度の向上、地域支援等の目標と施策を挙げ、園の機能や保育の質を段階的に高めることを明示しています。また、運営委員会用の報告文書として、園児数と職員配置、行事等の活動計画を記載した事業計画を作成し、保護者に配信していますが、保育内容をはじめ事故防止や感染対策、人材育成など、年度ごとの具体的な事業運営の内容を示した年度事業計画は策定していません。

法人理念や園の目指す将来像の実現に向け、より良い園づくりを進めていくために、目標や課題を明確化した指針を明示して職員・保護者と認識共有を図るとともに、計画に沿って進捗を管理し、段階的に推進する体制づくりが期待されます。

●行事運営や保護者交流など、保護者ととも子どもたちの育ちを共有するための取り組みが期待されます

園では、保護者が園の取り組みを理解し、子どもの成長を感じられるよう、朝夕の送迎には保護者と会話をし、子どもの様子について保護者と情報交換しています。保育園アプリの連絡帳で情報交換するとともに、その日の活動の様子を廊下に掲示して伝えています。一方、保護者懇談会は感染症のまん延防止等への配慮から、書面開催とし、現時点では対面で保護者と意見交換を行う場は設定されていないほか、個人面談も5歳児及び希望者のみが対象となっています。また、保護者の参加行事についても、幼児の運動会と一人につき30分程の保育参観のみとなっており、今回の第三者評価の保護者アンケートでも、懇談会の開催や保育参観の機会増加を求める意見が散見されています。保護者に寄り添い、かけがえのない子どもの育ちの時間を共有するとともに、園の理解促進と保育内容のさらなる共有化に向け、今後、行事運営や保護者交流のあり方について見直しを行うことが期待されます。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

コロナ禍に開園して3年が経ちました。感染拡大防止の観点から控えていた行事や開園して間もなかった為、職員体制構築と園児中心の保育を進めていく為にできなかった行事もありましたが、今年度以降は感染対策に気を付けながら、少しずつ行事等を増やして参りたいと思います。

日ごろ慌ただしく過ぎて参りますので第三者評価を受審することで気づきや課題をいただき、改めて考える機会となりました。

今回の評価を受け止め、今後はより一層精進してまいりますので、宜しくお願いいたします。

ニチイキッズさくら本郷台保育園 園長 有田

⑧第三者評価結果

別紙2のとおり